

[23-5]

農作物のセシウム量低減と土壌改良-農・畜産業の持続的発展に向けて
Reduction of Radio Cesium Contamination to Agricultural Products and Soil Improvement
for Sustainable Agriculture

学術論文（査読あり）

[1] Li, Peiran, Yingting Gong, and Masakazu Komatsuzaki. "Temporal dynamics of ^{137}Cs distribution in soil and soil-to-crop transfer factor under different tillage systems after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident in Japan." *Science of The Total Environment* 697 (2019): 134060.

卒業論文

- [1] 神成田優花, 「溪流魚体内の放射性セシウム濃度のインサイト測定システムの確立とそれを利用した帰還困難区域の森林小河川に生息する溪流魚のセシウム蓄積速度に関する研究」, 茨城大学理学部理学科卒業論文.
- [2] 藤野凌太郎, 「河川水中の放射性ストロンチウム分析における有効な前処理法の開発」, 近畿大学工学部化学生命工学科卒業論文.
- [3] 吉見知晃, 「河川における放射性ストロンチウム汚染実態の解明」, 近畿大学工学部化学生命工学科卒業論文.
- [4] 永見拓夢, 「放射性ストロンチウムの土壌から河川への移行経路の解明」, 近畿大学工学部化学生命工学科卒業論文.

国内会議

- [1] 李 沛然・ゴンインティン・小松崎将一, 茨城県南部の農耕地における放射性セシウムの挙動, 日本農作業学会春季大会, 2020 年 3 月.
- [2] 苅部甚一, 樽井美香, 中里亮治, 鈴木仁根, 加藤健一, 田副博文, 田中 敦, 福島第一原子力発電所事故に由来する放射性ストロンチウムによる陸水環境汚染の現状, 日本陸水学会 第 84 回大会 (金沢大会), 2019 年 3 月.
- [3] 苅部甚一, 櫛井優志, 樽井美香, 中里亮治, 鈴木仁根, 加藤健一, 田副博文, 田中敦, 福島第一原子力発電所事故由来の放射性ストロンチウムによる陸水環境における汚染実態の把握, 第 28 回環境化学討論会, 2019 年 6 月.